



世間をも騙す賃上げ回答！ JR 連合目標(1%)にも届かないベア 1000円(0.3%)を許していいのか！？

物価高で苦しんでいる皆さん、お仕事お疲れ様です。

今回の春闘は、世間の動向から期待していた人も多かったと思います。

去る3月17日、JR東海も春闘の回答がありました。衝撃のベア1000円(35歳ポイント)という、ユニオン要求額3000円には程遠い、JR北海道や貨物と同額の回答でした。しかも一律ではなくこれから更に等級による格差配分が行われるため、等級が低い若い人は1000円にも達しません。これでは、物価高に対応できるわけがありませんよね。JR東海労は、更に会社を辞めてしまう人が増えてしまうのではないかと非常に心配しています。

なぜ報道ではベア7200円と言っているの??

ここで一つの疑問が出てきます。報道では、「ベア7200円引き上げ」と言っています。実はこれにはカラクリがあります。

それは、一部地域で出ていなかった調整手当を10000円付けることで、会社全体としての平均が7200円増額になるというだけのことなのです。

調整手当の不満や格差はかねてから指摘されてきたことですが、地域格差の解消をこのタイミングで実施して、大幅ベアを実施したと見せかけているわけです。本来、ベアと調整手当の問題は、切り分けて行われるべきです。

ユニオン組合員の皆さん、
メディアをミスリードするプレス発表をする会社と、
この内容で即妥結した組合に不信感を抱きませんか？

JR東海労はその場で再申入れをしました。私たちは、社員全員の幸せを願い、最後まで闘い抜く労働組合でありたいと思っています。まだまだ諦めません！絶望や打ちひしがれている方も多いと思いますが、熱い応援を宜しくお願いします！